



駿河台大学 同窓会

SURUGADAI UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION

駿河台大学同窓会報

第18号

発行
駿河台大学同窓会事務局
〒357-8555
埼玉県飯能市阿須698
☎042-972-1101

駿河台大学同窓会ホームページ <http://www.surugadai.ac.jp//dousou/index.html>

計報

駿河台大学 創立者 山崎春之 名誉総長



駿河台大学の創立者である、山崎春之名誉総長が、平成22年1月13日(水)午後7時28分、病氣療養中のところご逝去されました。享年83歳でした。山崎春之名誉総長はその生涯を通じて、我が国の教育界のために献身的努力を傾注され、幅広く活躍された偉大な教育事業家であり、また教育者でありました。

故山崎春之名誉総長の主な経歴や各界から寄せられた追悼のお言葉を、駿河台大学ホームページ (<http://www.surugadai.ac.jp/>) の3月12日(金)発行「駿河台大学NEWS 名誉総長追悼号」に掲載させていただいておりますのでご覧ください。

なお、3月29日(月)午後1時より、「お別れの会」が東京都青山葬儀所(東京都港区南青山2-33-20)にて執り行われました。「お別れの会」委員長は、竹下守夫駿河台大学総長。喪主は山崎良子学校法人駿河台学園理事長。

●同窓会総会・懇親会のご案内

開催日：平成22年5月29日(土)

会場：京王プラザホテル
総会 47F あけほの
懇親会 4F 花

時間：総会 15時30分～
懇親会 16時30分～

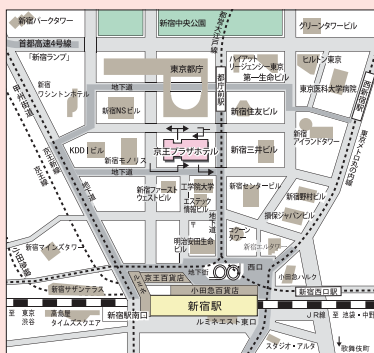
会費：無料



平成21年度懇親会

アクセス：JR・私鉄・地下鉄
新宿駅西口から都庁方面へ徒歩約5分(地下道を出て左側)、都営大江戸線都庁前駅B1出口よりすぐ、お車では首都高速4号線「新宿ランプ」から車で約1分。

京王プラザホテル
〒160-8330
東京都新宿区西新宿2-2-1
TEL03-3344-0111 (代表)
URL <http://www.keioplaza.co.jp/>



●ホームカミングデーのお知らせ

駿輝祭開催期間の10月23日(土)に、ホームカミングデーを飯能キャンパスにて開催致します。学園祭を懐かしんでいただきながら、同窓会主催の講演会や会員の皆様の交流を深める場として懇親会もごさいます。皆様お誘い合わせの上、ふるってご参加ください。

半が懇親会の二部構成となります。ご都合に合わせて総会のみ、または懇親会からのご参加も可能ですので、皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。



平成21年度総会

昨年度と同様に、平成22年度同窓会総会・懇親会を京王プラザホテル(東京都新宿区西新宿)にて開催致します。昨年度は、新宿の高層ビル群からの眺めが大変好評でした。

今年のご予定は、前半が総会、後半が懇親会です。ご都合に合わせてご参加も可能です。ご出席いただける場合は、5月15日(土)までに同封の返書をお返しいただき、お申し込みください。

(同窓会事務局)

平成22年度同窓会総会・懇親会のご案内

今年も京王プラザホテルにて開催します！

総会では、平成21年度決算報告、平成22年度予算及び事業計画等を審議し、今後の在学生への支援についても審議したいと考えております。

懇親会終了後には、同ホテル内で会場を移し、懇親会を予定しております。

同窓会では、総会・懇親会のこの機会に、同窓生同士が集い、親睦を深めていただけたら、一人でも多くの方にご出席いただければと考えております。

また、会員の皆様からのご意見を会の運営に反映させていただきたいので、会員の皆様からの声を、お気軽にお寄せいただけたら幸いです。

ご出席いただける場合は、5月15日(土)までに同封の返書をお返しいただき、お申し込みください。

大学からのお知らせ

続バンクーバー・パラリンピック出場

アルペンスキー(座位)
鈴木 猛史 君(メディア情報学科4年)
アイススレッジホッケー
遠藤 隆行 氏(法学部卒業生)

結果速報
鈴木君、アルペンスキー大回転で銅メダル獲得!!
遠藤氏、アイススレッジホッケーで銀メダル獲得!!



銅メダルを獲得した鈴木猛史君

大会初日の濃霧の影響で競技日程全体が大幅に変更されて、普段以上のコンディションングが要求された上に、この日は朝から雨。時折風を伴った強い雨が選手たちの動揺を誘う厳しいコースコンディションの中での競技でした。

鈴木君の1回目の滑りは1分55秒で3位の好位置をキープ。続く2回目は、両足が強くなり、心理的にも慎重な滑りになりがちなどころを果敢にコースを攻めて1分52秒で滑走、トータルでは銅メダルを手中に収めました。小学校2年生のときに交通事故で両足を失ってから18年、努力が報われた瞬間でした。

今回、アルペンスキー5種目全てに出場した鈴木君は、アルペンスキー日本チームの最年少でありながら、大回転で銅メダルを獲得したほか、3月19日(金)のスーパー大回転と3月20日(土)のスーパーコンビネーションでは5位入賞を果たしました。

鈴木猛史選手の話

「駿大の仲間にとことお願いいたします。友達や大学の皆さんに支えられて銅メダルを獲得することができました。駿大のキャンパスにメダルを持ち帰ることができて本当に嬉しです。ありがとうございました。」

また、卒業生の遠藤隆行氏(平成12年法学部卒)が主将を務めるアイススレッジホッケー日本代表は、準決勝でカナダを破り初の決勝進出を果たし、3月20日(土)強豪アメリカとの決勝戦に臨みました。結果は0-2で敗れたものの、見事銀

メダルを獲得しました。遠藤氏は、ソルトレークシティ、トリノに続き、自身3度目のパラリンピック出場になりました。さらにバンクーバー・パラリンピックでは優秀選手に選ばれ、3月21日(日)からウィスラー・ピレジジで行われた閉会式で表彰されました。優秀選手には、男・女各1名が選ばれ、日本人の受賞は、夏・冬のパラリンピックを通して、初めての快挙となりました。(Jポート/本学現地特派員)

壮行会報告

バンクーバー・パラリンピック出場に先立ち、2月17日(水)15時から、アルペンスキー(座位)に出場した鈴木猛史君の壮行会が、大学・父母会・同窓会共催で開催されました。



チアダンス部の応援

壮行会には、学内からは在学生、父母会・同窓会役員、教職員が、学外からは飯能市教育委員会、報道関係者の方など、総勢約100名が出席し、共同記者会見、壮行祝金贈呈、花束贈呈、チアダンス部によるパフォーマンスによる校歌斉唱等が行われ、鈴木君を激励し熱いエールを送りました。同窓会からは、新井克明会計監査委員(平成12年文化情報学部卒)が出席し、同窓会からの壮行祝金を贈呈しました。(同窓会事務局)

日本学生支援機構奨学生の方へ

●各種届出について
本学在学中に、日本学生支援機構(旧日本育英会)の奨学金の貸与を受けていた方は、次の内容に変更があった場合、すみやかに日本学生支援機構に変更届の提出をお願い致します。

- 本人・連帯保証人・保証人の住所が変わったとき
 - 勤務先が変わったとき
 - リレー口座(返還金の振替口座)が変わったとき
 - 氏名が変わったとき
- ※届出を忘れたため、日本学生支援機構からの重要な通知が届かなくなり、それが原因で延滞状態となり、結果、個人信用情報機関に奨学生の個人情報登録されることとなります(詳しくは下段を参照ください)。
- また、万一、返還が困難になった場合、奨学金の返還期限が猶予される場合がありますので

日本学生支援機構に願ひ出をお願い致します。(事例)災害・傷病・失業・経済困難等)。

個人信用情報機関の活用について

日本学生支援機構では、平成22年4月から3ヶ月以上延滞している奨学生の個人情報について、個人信用情報機関に登録を開始します(ただし、返還猶予等申請中の奨学生は対象外)。個人情報が個人信用情報機関に登録されてしまうと、クレジットカードが使えなくなったり、各種ローンが組めなくなる場合があります。住所変更・口座変更・改氏名等を日本学生支援機構に届け出ることを忘れ、延滞につながるケースもあるそうなので、くれぐれもご注意ください。なお、日本学生支援機構では、今年度より、返還金の回収促進のための施策として次の内容に取り組み予定です。

- ①情報システムによる奨学生の利便性向上...返還者が自らの債務状況の照会を行える返還シミュレーションシステムを整備する予定です。
- ②法的措置(民事訴訟法に基づく督促)の拡大強化...1年以上の延滞者全員を対象に、法的措置を前提とした請求行為を徹底して実施中であり、今後とも強化する予定です。
- ③債権回収業者(サービサー)への回収業務委託...一定期間に入金履歴がない奨学生を対象に、債権回収会社への回収業務委託を実施する予定です。

(詳しくは、日本学生支援機構ホームページをご覧ください。)

◆日本学生支援機構返還相談センター
057010317240
(ナビダイヤル・全国共通)

◆日本学生支援機構ホームページアドレス
<http://www.jasso.go.jp/>

※住所変更があった方は、同窓会事務局にもご連絡ください。(学生課奨学金担当)

冥福をお祈りいたします

元経済学部教授 小島 清氏(平成8年3月31日付退職)が、平成22年1月7日(木)にご逝去されました。享年89歳でした。

平成21年秋季大会の主な結果

部	大会名	結果
女子ホッケー部	関東学生ホッケー秋季リーグ戦	昨年11月15日(日)で全日程が終了。春季に続き1部リーグ準優勝となった。
男子ホッケー部	関東学生ホッケー秋季リーグ戦	昨年11月22日(日)で全日程が終了。秋季リーグ戦2部優勝。11月29日(日)に行われた1・2部入替戦で1部復帰を果たす。
カヌー部	第64回国民体育大会(トキめき新潟国体)	昨年10月2日(金)に行われた成年男子スラローム・カヤックシングル・15ゲートで、矢澤一輝君(長野県代表・メディア情報学科4年)が優勝、吉田拓君(京都府代表・経済経営学科4年)が準優勝となった。
	日本カヌー・スラローム選手権大会	昨年10月4日(日)に行われた同種目・25ゲートでも、矢澤君が優勝、足立和也君(神奈川県代表・現代文化学科2年)が3位に入賞した。
ラグビー部	関東大学リーグ戦(4部)	昨年11月22日(日)に全日程が終了。今期5勝2敗でリーグ戦を終え、4部(6部構成)で準優勝となった。
	関東大学リーグ戦3部・4部入替戦	昨年12月12日(土)に行われた対神奈川大学戦で25対17で勝利し、4部昇格2年目にして創部以来初となる3部昇格を果たした。
剣道部	第10回関東女子学生剣道新人戦大会	昨年11月21日(土)に東京武道館で行われた女子団体戦でベスト16となり、昨年度に続き、本年度のシード権を確保した。
スキー部	第83回全日本学生スキー選手権大会	長野県白馬スキー場で開催された秩父宮杯・秩父宮杯・寛仁親王杯第83回全日本学生スキー選手権大会において、遠藤翔君(経済経営学科2年)が、男子3部大回転(1月12日)、回転(1月17日)の2種目で、優勝した。



▲女子ホッケー部 ▲男子ホッケー部
▲カヌー部▲
▲ラグビー部 ▲剣道部

同窓会事務局より

ホームカミングデー実施報告について

ホームカミングデー講演会



草野仁氏講演会

平成21年10月24日(土) 13時から、第二講義棟4階7405教室にて、TVキャスターの草野仁氏による講演会が開催されました。

同窓会・父母会共催の講演会でしたが、同窓会会員の他、在学生や地元市民の方も含め、座席数を超える650名以上の方にご参加いただきました。

講演会では、取材記者をめざしNHKに入局した草野氏がアナウンサーになり、その後フリーのTVキャスターとして経験されたお話や、長寿番組「世界ふしぎ発見!」にまつわるお話など、約40年間放送に関わってこられた経験を「いつもチャレンジ精神で」というテーマに基づいて語ってください、ユニークなエピソードには会場から笑いも起こりました。一方で、ご家族思いで温厚なお人柄に接し、来場した皆さんもとても癒されたのではないのでしょうか。また、在学生には励ましのお言葉をいただきました。

質疑応答でも、草野氏への質問が殺到しましたが、ひとつひとつの質問に丁寧にお答えいただきました。

ホームカミングデー懇親会

講演会終了後の15時から、第二講義棟15階1705号室で、同窓会主催の懇親会が開催されました。

同窓会会員の他、ご家族・ご友人をお誘いいただき、教職員も含めて約220名の方のご参加がありました。

一期生の先輩方から卒業したばかりの方まで、幅広い年齢層の方にご参加いただき、小さなお子様連れの卒業生の方も増え、にぎやかな懇親会となりました。

役員からの提案で、懇親会に参加してくださった方全員に、駿大オリジナルグッズがプレゼントされました。また、小さなお子様には駿大オリジナルペンがプレゼントされました。さらに、会場入口に「駿大グッズ販売コーナー」も設けられ、思い思いのグッズをお土産に購入する方もいらっしゃいました。



沖繩県人会によるエイサー

恒例の余興では、沖縄県出身の在学生で構成している「沖縄県人会」の学生に「エイサー」を披露してもらいました。勇壮な舞に、会場から拍手も起り、会場を一段と盛り上げてもらいました。

今後、皆様も気軽に参加できるホームカミングデーを目指してまいりますので、今年のホームカミングデーにも、多くの方々のご参加をお待ちしています。

読者プレゼントについて

前回の同窓会報(第17号)で、初の試みとして、読者プレゼントを企画しましたが、たくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。当選者の発表はプレゼントの発送をもって発表に代えさせていただきます。当選した方々から寄せられた同窓会へのご意見やご要望などの一部をご紹介します。

大学の情報が入るので楽しみです。(一部省略)これからも卒業した我々にも会報が届くのが楽しみです。是非続けてください。

(青森県在住・経済学部卒業生) 色彩豊かで、見やすく、わかりやすい。同窓会報の年間発行回数を増やしてほしい。

(長野県在住・法学部卒業生) 地域に開かれた大学であってほしい。

(埼玉県在住・法学部卒業生) 同窓会報の発行回数を増やしてほしい。

同窓会ロゴマークについて

この度、大学のロゴマークに準じた形で、同窓会ロゴマークを作成しました。今後、大学と同窓会との共催で行事を企画したり、印刷物を作成したりと、連携を図ることなども想定し、大学ロゴ

マークと同窓会ロゴマークを統一したデザイン字体で作成させていただきました。既に同窓会のホームページには掲載しておりますが、今回の同窓会報から、一面のタイトル部分が新しい同窓会ロゴマークに変わりましたのでお知らせします。

在学生への支援について

バンクーバー・パリンピックに出場した

鈴木猛史君への援助について

同窓会では、北京オリンピックに出場を果たした力強い矢野一輝君と同様に、鈴木猛史君に対する援助を次の内容で行いました。

- ① 壮行会実施経費の一部援助
 - ② 壮行会金贈呈
 - ③ パリンピックで使用する用具(モノスキー用アウトリガー※)の購入費援助
 - ※障害者スキーで用いられる、ストック代わりに使用される用具で、先端に小さなスキーがついていてグリップ(にぎり)部分につけられた紐で角度を自在に調節するもの。
 - ④ パリンピック出場に伴うスポーツ誌への記事掲載(予定)
- なお、卒業生の遠藤氏につきましては、同窓会から遠藤氏個人への寄付はご辞退され、代わりに日本アイスレージホッケー協会事務局様に些少の寄付をさせていただきますので、ご報告します。

懸垂幕の作成

前回の同窓会総会の際、同窓会活動の活性化と母校の発展寄与のための経費支出について提案があった場合、役員会で諮りながら事業を進める旨承認されましたが、具体的な事業として、在学生に向けた告知や啓蒙に関する次の懸垂幕作成に、同窓会準備費から資金協力をさせていただきます。



- 新型インフルエンザ感染予防
- 就職活動フェスタ2011
- 遠藤隆行氏パリンピック日本代表決定
- 椎名誠氏講演会
- 広島市長秋葉忠利氏講演会

卒業寄付について

平成19年度卒業生からの卒業寄付として、当初大学中庭のベンチ入れ替えにかかる費用の一部



を寄付させていただきました。平成21年度同窓会総会や同窓会報でも会員の皆様にご報告させていただきます。

平成21年度になり、体育団体から同窓会に備品寄付の要望が寄せられたことから、内容を見直し、平成19年度・20年度卒業生からの卒業寄付として、フロッアボール競技用フェンスと、野球場カウント表示器を購入し、大学備品として寄付させていただきました。ご報告します。

ホームページ更新について

同窓会ホームページのトップページに、「シラバス複写について」「駿河台大学賞与奨学生の方へ」を追加しました。是非ご覧ください。今後、卒業生の方からお問い合わせの多い各種手続き等についても、情報を追加していく予定です。

住所変更のお願い

同窓会事務局より、年に2回(4月・10月)、「同窓会報」をお送りしておりますが、転居先不明等で事務局に返送されるケースが増えております。在学生にひとり暮らしをしている方は、転勤等で卒業後のご住所が変更になっている方は、住所変更の手続きをお願いいたします。住所変更は同窓会ホームページからも受け付けております(電話・FAXでも可)。

駿河台大学同窓会事務局(学生課内)
TEL 0422-9722-1101
FAX 0422-9722-1149
URL <http://www.surugadai.ac.jp/dousou/index.html>

